



小林 美樹 (ヴァイオリン)
© Shigeto Imura



田村 響 (ピアノ)
© 武藤 章

若い世代ならではの瑞々しい感性、溢れるエネルギー。

—新しい音楽の風VI

世界へ羽ばたく 若き新鋭二人が「新しい音楽の風」に登場!

小林美樹&田村響 インタビュー

— 以前も共演されていましたが、お互いの印象はいかがでしたか？

(小林) 演奏を聴くまではイメージだけで勝手に力強い演奏をされるのかなあと思っておりでしたが、それはそれは美しい音色で良い意味で女性らしい繊細な部分も持ち合わせているなあと思いました。男性ピアノリストでそのような方はなかなかいませんので、とても素晴らしいと思います。弾き姿も安定感があり若き巨匠のようです。プライベートでは私にとっては癒し系で(想像するのは難しいと思いますが笑) 相手の事をとても思い遣ってくれる優しい方です。

(田村) 年齢も近いので気軽に話すことができ、一緒にいて楽しいです。彼女の演奏は落ち着きがありながらも大胆で、豪快な一面もあるように思います!

— 今回のプログラムはどのように組み立てられましたか？

(小林) ソリストとしても大活躍の田村さんと共演できるせっかくの機会なので、アンサンブルが楽しめるソナタを中心に組んでみました。名曲中の名曲、ベートーヴェンの春や、フランス音楽のおしゃれなニュアンスの楽しめるドビュッシー、そして精神的な力強さが必要なプロコフィエフなど、どの曲も私が大好きなソナタです。後は、田村さんのソロとヴァイオリンの華や

かな技巧が楽しめるツイガーヌなど・聴き所満載のプログラムです。

— 現在若手演奏家として注目されているお二人ですが、どのような少年・少女時代を過ごされたのでしょうか? 思い出やエピソードがありましたらお願いします。

(小林) とにかく練習から逃げようと必死な幼少時でした。でも、毎日必ずバイオリンケースは開けようねと言われていましたので、開けるとさすがに弾きたくなるのでしょうか・なんだかんだでちゃんと練習していたように思います。練習は嫌いでも、ヴァイオリンや音楽は大好きでした。車に乗っても必ず大好きなCDを酔い防止に聴いていました。

5年に一度のヴェニツァフスキ国際ヴァイオリンコンクールで

第2位に輝いた小林美樹



小林 美樹 © Shigeto Imura

*プロフィール

米・サンアントニオ生まれ。4歳からヴァイオリンを始める。桐朋女子高校音楽科を首席で卒業し、特待生として同大学ソリストディプロマコースに進学。10年からウィーン私立音楽大学に留学し、バヴェル・ヴェルニコフに師事。11年、5年に一度行われるヴェニツァフスキ国際ヴァイオリンコンクールにて第2位を受賞し、一躍注目を集めた。同年、オクタヴィア・レコードからリリースしたデビューアルバム(ショスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲第1番)は、「レコード芸術」誌の推薦盤に選ばれた。現在、3枚のCDをリリースしている。これまでにヴァイオリンを石塚千恵、徳永二男の両氏に、室内楽を東京カルテット、原田幸一郎、毛利伯郎、岩崎洸の各氏に師事。14年、第24回出光音楽賞を受賞。

(田村) ピアノを習い始めた当初から、毎年夏と冬にコンクールを受けていました。夏休みはセミの鳴き声を聞きながらクーラーの効いた部屋で練習の毎日でした。おかげで色白です(笑)。

— 幼少の頃と現在とで、音楽の感じ方・音楽に対する思いなどは変わりましたか？

(小林) やはり昔は、ミスをしなない、テクニックを磨く・・という事ばかりに気をとられていましたが、自分が曲をどう感じて、聴衆にどう語っていくか・音楽に対する「自分と向き合う姿勢」が大事なのではないかなと思うようになりました。いくら完璧でも音に心がないと何も伝わりませ

新しい音楽の風VI 小林美樹&田村響 デュオ・リサイタル

11月27日(日) 開演15:00 (開場14:30)

ホール 9/2 発売

プログラム

ドビュッシー／ヴァイオリン・ソナタ ト短調
ベートーヴェン／ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調 Op.24 「春」
ショパン／幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66
プロコフィエフ／ヴァイオリン・ソナタ 第1番 へ短調 Op.80
ラヴェル／ツイガーヌ

*都合により曲目が変更になる場合がございます。

入場料 一般 2,500円 (ポポロクラブ会員 2,200円)
(全席指定・税込) 学生 (小・中・高校生) 1,000円

*学生券の取扱いはポポロ、ポポロオンラインのみ
*会員価格でのご購入はお一人4枚まで
*未就学児の入場は不可

主催

ポポロ、中国新聞備後本社

特別協賛

株式会社八天堂



TEL 082-822-1111 P 【チケット取扱】ポオ啓ス中



田村 響 © 武藤 章

***プロフィール**

愛知県安城市生まれ。3歳よりピアノを始める。07年10月、パリで開催されたロン・ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き一躍世界に注目されるに至った。以来国際的な演奏活動を展開している。09年2月には、ピシユコフ指揮ケルン放送交響楽団にソリストとして定期演奏会デビューと日本ツアーを行った。国内のオーケストラからもソリストとして招かれ、高い評価を受けている。また、ライブツィヒ、パリ、ザルツブルクなどヨーロッパ各地や日本各地でのリサイタルを活発に行っている。これまでに、深谷直仁、清水皇樹、クラウド・ソアレス、クリストフ・リースケの各氏に師事。03年アリオン賞、06年出光音楽賞、08年文化庁長官表彰・国際芸術部門、09年ホテルオークラ音楽賞など受賞。京都市立芸術大学専任講師。

若干20歳にしてロン・ティボー国際コンクールピアノ部門で優勝を果たした田村響

— お二人ともオーストリアへの留学の経験をお持ちですが、その経験は今のご自身にどのような影響をもたらしていますか？

(小林) 19才で留学しましたが、その若

(田村) 一言で答えるのは難しいですが・・・。おそらくあまり変わっていないと思います。音楽に対する感じ方や思い、あるいはそれを体現するための方法や身体の使い方が変化したと言ったほうが、しつくりきます。

ん。少しくらいミスをしても、自分が伝えたい事を一生懸命やって、それを感じてくれる聴衆がいる。ライブの良さはそこだと思えます。CDでは完璧に残そうとして意識してしまつて、気迫みたいなものが少しなくなる気がするのです。なので私は皆さんの前で、ホールで直接生の音を聴いて頂ける事に幸せを感じます。

さ、年齢で世界を肌で感じられた事はとても良かったと思います。毎日が驚きと新しい発見でいっぱいでした。毎日色々な事が起こりますが、ちよつとやそつとの事では動じなくなりました。今自分が勉強している作曲家と同じヨーロッパの空気を吸った事があるのとならないのでは音楽に差が出るのではないかなと思います。留学しなくても良いけれど、滞在して街を歩くだけでも全然違つと思います。

(田村) ヨーロッパの空気や街並みの中で生活するだけで、色々なエネルギーが身体に浸み込んでくるように思います。また、一人暮らしに必要な自炊や洗濯、掃除や買い物、銀行に行つたりビザを更新したり・・・人として生きていくために大事なことを、クラシック音楽本場の地で体験できたことは、非常に貴重な時間でした。

— 尊敬する演奏家・影響を受けた演奏家はいますか？

(小林) やはり恩師である徳永二男先生からたくさん事を学びました。どうやっても出来ない事が先生に聞けば1分で解決してしまう。10才の時から教えて頂いていますが、先生には音楽家、バイオリニストとしてだけではなく、人間として大切な事をたくさん学んできました。今でも分からない事があると駆け込み寺のようにお宅に伺っています。昔の巨匠、Dオイストラフさんの演奏も大好きです。あの温かくて包み込むような音色はやはり特別だと思えます。

(田村) ピアニストのクラウド・ディオ・アラウです。少しピアノから離れたくなった時に彼の演奏を聴くと、また自然とピアノに向き合いたくなりました。それは、「弾かなきゃ！」とか「練習しなきゃ！」という気持ちからではなく、音楽の中にある感情だけに素直に向き合いたくなる感覚でした。

— 音楽以外で今一番興味のあることはどのようなことですか？

(小林) お料理をする事がいい気分転換になっています。音楽もお料理も最後に味付けをするのは各々。みんな違つからいいのです。後は、最近始めたホットヨガです。悩み事とかストレスとか全部汗と一緒に流れる感じがいいリフレッシュになっています。

(田村) おいしいお肉を食べること、でしょうか・・・。

— 今後の夢や新たな挑戦などがありませんたら教えてください。

(小林) いつか、ベートーヴェンのソナタ全曲リサイタルが出来ればいいなと思つています。そして、またCDが出せるなら、ブラームスのソナタ全曲を録音したいです。

(田村) ヴァイオリンを習つてみたいなああと最近思い始めています。

— 最後に三原のお客様へメッセージをお願いします。

(小林) 初めて三原で演奏出来る事、今からとてもわくわくしています。今の自分、ありのままの自分を聴いて頂きたいと思つています。いらして頂いた皆様に、今日は来てよかったなああと笑顔になつて頂けるよう頑張ります！

(田村) 初めて三原市で演奏させていただくことを楽しみにしています。僕はシヨパンのソロ作品も弾かせていただきます。小林美樹さんと創る、素晴らしいヴァイオリンとピアノの世界をご堪能ください！

(インタビュ協力) (株)AMMATT、(株)ヒミサ・オフィス

古典芸能への誘い 野村萬齋 狂言の夕べ

残席僅少

8月3日(水) 開演18:30(開場18:00)

ホール



野村 萬齋



蚊相撲

時代を超えて普遍的な人間の姿を、大らかな笑いで描く狂言。夏の夕べに野村萬齋が、皆様を古典芸能の世界へ誘います。

出演 野村 萬齋 石田 幸雄
深田 博治 月崎 晴夫
岡 聡史 内藤 連

プログラム

解説 野村 萬齋
演目 「蚊相撲」
「蝸牛」

入場料 S席 完売
(全席指定・税込) A席 4,000円
B席 3,000円
*未就学児の入場は不可。

主催 ポポロ、三原市文化協会、中国新聞備後本社

後援 三原市、三原市教育委員会

TEL [チケット取扱]

古沢淑子生誕 100 年記念 井上二葉ピアノ演奏会 ~ フランス歌曲とともに ~

8/7 発売

10月16日(日) 開演15:00(開場14:30)

ホール



浜田 理恵(ソプラノ)



井上 二葉(ピアノ)

フランス歌曲を日本に紹介した第一人者・古沢淑子(声楽家)の生誕100年を記念して、現代日本を代表するソプラノ・浜田理恵と、古沢淑子に薫陶を受けたエリザベト音楽大学名誉教授の井上二葉(ピアノ)による演奏会。

プログラム

フォーレ/夢のあとに(歌曲)
フォーレ/夜想曲第10番
ラヴェル/ソナティネ
メシアン/三つの歌(歌曲) 他
*曲目は変更になる場合がございます

入場料 一般 3,500円
(全席指定・税込) (ポポロクラブ 会員3,200円)
*未就学児の入場は不可。
*会員価格でのご購入はおひとり4枚まで

主催 古沢淑子先生記念演奏会実行委員会、ポポロ

共催 エリザベト音楽大学

後援 三原市、三原市教育委員会、日本フォーレ協会

TEL [チケット取扱]

気軽にライブ 晩夏にきく愛の歌 ~ 珠玉の歌曲を集めて ~

8/1 発売

9月19日(月・祝) 開演14:00(開場13:30)

ホワイエ



澤原 行正(テノール)



田坂 蘭子(ソプラノ)



大澤 宣晃(ピアノ)

ヨーロッパと日本の歌曲から、選りすぐりの愛の歌をお届けします。

プログラム

三つのシェイクスピア歌曲
理想の人
初恋
落葉松 他
*曲目は変更になる場合がございます

入場料 一般1,000円(ポポロクラブ 800円)
(自由席・税込) *未就学児もご入場できますが、座席が必要な場合はチケットをお求めください。

主催 ポポロ

企画・構成 Studio歌鈴 平本弘子

[チケット取扱]

ハワイアンミュージックと魅惑のフラダンス

日 時: 10月7日(金) 開演18:30(開場18:00)
会 場: ポポロ ホール
お問合せ: MIN-ON広島 Tel.082-567-0585

常夏の島ハワイから、豪華アーティストが大集結!

入場料: A席5,500円 B席4,800円

*学生席 2,000円(当日会場販売のみ、要学生証提示。)

出演 ライアテア・ヘルム(ヴォーカル、ウクレレ)、コハラ(アコースティック・ギタートリオ)、サニー・リム(スラック・キー・ギター)、ネイサン・アウェアウ(ヴォーカル、ギター)、他 フラダンサー5名。

予定曲: パパリナ・ラヒラヒ、カウオハ・マイ、ソフィスティケイテッド・フラ 他



コハラ



ライアテア・ヘルム



ネイサン・アウェアウ



ポポロの夏休み 楽しい音楽隊 ファミリーコンサート

発売中

～ままちゃんとゆかいな仲間たち～

8月28日(日) 開演14:00(開場13:30)

ホール

ままちゃん率いるゆかいな仲間の音楽隊が、子どもたちに楽しいひと時をプレゼント! 0歳から入場できる、参加スタイルのわくわくコンサート。

入場料 一般1,000円(ポポロクラブ 800円)
(自由席・税込) 3歳～小学生 500円(ポポロクラブ 400円)
*3歳未満は無料(0歳から入場できます)

主催 ポポロ

ご来場のお子様には風船をプレゼント!
*無くなり次第終了

プログラム

かもめの水兵さん おもちやのチャチャチャ
大きな栗の木の下で 他
*曲目は変更になる場合がございます

★当日は、オムツ換えや授乳のできるイクちゃん
ルームを設置します。

TEL [チケット取扱] **ポ** **オ** **啓**

Let'sホワイエ おはなしの世界へようこそ!! ～左手のピアニスト瀬川泰代とともに～

入場無料

8月5日(金) 開演11:00 開場10:30

ホワイエ

えほんのおばちゃんのおはなしの世界と、左手のピアニスト瀬川泰代の奏でる希望の音色が共鳴します。
赤ちゃんから大人までの幅広い世代に、明るい未来と平和な時間をお届けします。



瀬川 泰代(ピアノ)



村上 招子(読み語り)

入場料 入場無料 *0歳からご入場いただけます

主催 ポポロ

お問合せ ポポロ Tel. 0848-81-0886
村上招子 Tel. 090-9412-6578

プログラム

1部 絵本の読み語り
2部 ピアノ演奏 ♪アヴェマリア 他
3部 絵本とピアノの共演 一緒に歌おう!

音楽のTOBIRA Autumn Concert Duo Pace ～やすらぎの音色に癒されて～

9/1 発売

10月23日(日) 開演14:00 開場13:30

ホワイエ

ハープとフルートが織りなすやわらかでやさしい響き。
ポポロのホワイエでゆったりとした午後のひとときをお過ごしください。

出演 宮内 くにえ (ハープ)
下田 薫 (フルート)

入場料 一般500円(ポポロクラブ 450円)
(自由席・税込) *未就学児もご入場できますが、
座席が必要な場合はチケットを
お求めください。

主催 ポポロ
企画・制作 ポポロファミリー
(ポポロ文化ボランティア)

プログラム

「アルルの女」よりメヌエット
花は咲く
秋のメドレー 他
*曲目は変更になる場合がございます

[チケット取扱] **ポ**



宮内 くにえ(ハープ)

下田 薫(フルート)



ポポロクラブ会費割引のご案内

年度後半(10月以降)にご入会の場合、
年会費(2000円)を

50%OFF!

■詳しくはポポロへお問合せください。

施設利用のご案内

練習室 2

壁面に鏡を設置した舞踊や演劇、体操などの練習に適したスペースです。



「発表会前に集中して練習したい。」「広いスペースで仲間と一緒に身体を動かしたい!」「鏡を見ながら振付を確認したい」そんな方はぜひ、ポポロの練習室をご利用ください。



♪利用者にお話をうかがいました♪

・フラメンコの練習のために7、8年前から週1回、1～2時間利用しています。直前でも空いていれば予約できるし、低料金で駐車場もあるので便利です。フラメンコを踊るには床材が少し硬いので、専用マットなどの設備があればもっといいかなと思います。
(女性グループ)

練習室 2 利用料金

400円/1時間
(室料のみ、平日利用の場合)

* 備品は別料金

ドラムセット、キーボード、アンプ等の貸し出し備品もございます。練習室 1 と共用の備品もございますので、詳しくはポポロへお問合せください。

～わたしのためのコンサート～ Let's スタインウェイ

2016年8月12日(金)13:00～17:00/13日(土) 9:00～17:00/14日(日) 9:00～17:00

客席でお聴きいただけます。

- ・演奏者(参加者)は事前申し込みにより決定しています。
- ・時間帯により、個人練習や発表会利用の場合がございます。
- 各時間、演奏者別のプログラム等は公表しませんのでご了承ください。



館内に授乳室を設置しました

お客様からご要望の多かった授乳室を設置いたしました。ご利用の際は事務所にお声掛けください。



早稲田桜子 アウトリーチ レポート Outreach Report

《三原市立沼田小学校》

6月27日、廿日市文化ホールさくらびあとの連携事業として、ヴァイオリニストの早稲田桜子さんが三原市立沼田小学校を訪問、梅雨の晴れ間の一、清々しい空気に包まれた沼田小学校の体育館でアウトリーチ演奏を行いました。

最初の曲は「エルガー／愛の挨拶」。児童の皆さんへの“はじめまして”のご挨拶の1曲です。続いて「ドヴォルザーク／ユーモレスク」「クライスラー／中国の太鼓」「モンティ／チャールダーシュ」などを演奏。児童の皆さんは、知っている曲も初めて聴く曲にも熱心に耳を傾け、桜子さんの指先の動きに注目していました。演奏の合間には、ヴァイオリンに触れる体験コーナーもあり、初めてのヴァイオリン体験に子ども達の目もキラキラと輝いていました。最後は子どもたちの歌と桜子さんのヴァイオリンの協演で沼田小学校の校歌を演奏。子どもたち一人ひとりと握手を交わして締めくくりとなりました。演奏を終えた桜子さん「子どもたちの素直な笑顔と歌声に、元気をもらいました。」と話していました。



ポポロファミリー アクティビティ

～ さつき祭り ポポロカフェ ～

- ・今年初めてカフェを訪れました。さつき祭りに来場したら中庭でカフェが出店されているのを見つけて入りました。
- ・リーズナブルな価格でおいしいコーヒーとお菓子を楽しむことができ嬉しかったです。
- ・普段は中庭には入ることができないので、とても新鮮でした。中庭はきれいで開放感があったいいですね。また来年も足を運びたいです。

お客さまの声

参加したメンバーは「さつき祭り期間中は様々な催しが同時に開催されるため、人員確保が大変だった。」皆で協力し合って楽しみながら企画・運営を行い、メンバー同士の繋がりが強くなった。「毎年恒例のものとしてお客さまに楽しんでいただける空間を提供したい。」などと語っていました。

5月28日(土)、29日(日)の2日間、第25回三原さつき祭りが開催され、ポポロファミリーの有志による「ポポロカフェ」を出店しました。
ポポロカフェは昨年に引き続き2回目の出店で、普段は開放されていない中庭にテントを構え、コーヒーなどのお飲み物と焼き菓子を販売しました。昨年は初めての出店で手探りの部分もありましたが、今年は昨年の経験を活かし、打ち合わせを重ねて準備し当日を迎えました。2日目はあいにくの雨でしたが、準備した焼き菓子は売り切れ、2日間でも多くのお客さまにお越しいただくことができました。客層は老若男女幅広く、ポポロカフェを既に知っている方と初めての方と半々ずつといったところでしょうか。賑やかな祭りの合間に、ゆったりとした時間を過ごされました。



イベントカレンダー

ここに記載されている情報は7月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。

会 員・・・ポポロクラブ会員
・・・ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入 場 料	主 催	お問い合わせ
8	1	月	第40回全国高等学校総合文化祭 2016ひろしま総文郷土芸能部門	ホール	9:00	9:30	17:00 (予定)	入場無料	文化庁、 公益社団法人 全国高等学校文化連盟、 広島県、広島県教育委員会他	2016ひろしま総文 郷土芸能部門代表委員 藤原康行 (広島県立湯来南高校内) 0829-86-0402
	3	水	古典芸能への誘い 野村萬斎 狂言の夕べ チケット	ホール	18:00	18:30	20:30 (予定)	【全席指定】 S席:5,500円(会員:5,000円)(完売) A席:4,000円 B席:3,000円	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	5	金	Let'sハワイエ おはなしの世界へようこそ!! ～左手のピアニスト瀬川泰代とともに～	ハワイエ	10:30	11:00	12:00 (予定)	入場無料	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	7~9	日~火	ロシア国立ワガノフ・バレエ・アカデミー 特別レッスン 2016	ホール	8~10歳 クラス 10:00 11:30 11~15歳 クラス 12:00 13:30			※参加者は要事前申込み	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	12	金	～わたしのためのコンサート～ Let'sスタインウェイ	ホール	13:00	13:00	17:00	入場無料 ※参加者は要事前申込み	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	13	土			9:00	9:00	17:00			
	14	日			9:00	9:00	17:00			
	21	日	三原シンフォニック・ウインド・アンサンブル 第45回記念定期演奏会 チケット	ホール	13:30	14:00	16:00	【全席自由】 一般:700円(会員500円) ※小学生以下無料	三原シンフォニック・ ウインド・アンサンブル	090-6831-1716 (小玉)
	27	土	三原市戦没者原爆死没者追悼式 並びに平和祈念式典	ホール	9:00	9:30	12:00 (予定)	入場無料	三原市 三原市教育委員会	0848-67-6058 (三原市保健福祉部 社会福祉課)
28	日	ポポロの夏休み 楽しい音楽隊 ファミリーコンサート ～ままちゃんとゆかいな仲間たち～ チケット	ホール	13:30	14:00	15:10 (予定)	【全席自由】 一般:1,000円(会員:800円) 3歳～小学生:500円(会員:400円) ※3歳未満は無料(0歳から入場できます)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886	
9	18	日	エレクトーンフェスティバルアンサンブル &ららら♪コンサート	ホール	1部 12:00 2部 15:30	12:30 16:00	15:00 18:40	※要入場整理券	ワタナベ楽器	0848-63-2180
	19	月・ 祝	気軽にライブ 晩夏にきく愛の歌 ～珠玉の歌曲を集めて～ チケット	ハワイエ	13:30	14:00	15:00 (予定)	【全席自由】 一般:1,000円(会員:800円)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	26	月	(休館日)メンテナンス	全館						

チケットのお求め方法 *公演によって取扱いが異なります。

◎ポポロ窓口 **ポ** 9:00～20:00

*発売日は10時からの受付となります。

◎ネット予約(ポポロオンライン) **オ**

毎日午前3～4時のメンテナンス時間を除き、いつでも予約可能

お支払いはクレジットカード決済、お引取りはセブンイレブン、サークルKサンクスで

*発売日は10時からの受付です。

*事前に利用登録をしていただく必要があります。

*ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。

◎電話予約 **TEL** 9:00～20:00

お支払い、お引取りはポポロ窓口で(現金のみ)

*発売日の翌日から承ります。発売日に完売した場合はご予約を承ることができません。

◎その他

- ウ** うきしろロビー 0848-67-5877
- フ** フジグラン三原 0848-61-0011
- ワ** ワタナベ楽器 0848-63-2181
- 啓** 啓文社新浜店 0848-24-1077
- ハ** ハママツ楽器 082-423-0777
- ス** スガナミ楽器本店 084-923-6150
- 広** 中国新聞社読者広報部 ... 082-236-2455
- 中** 中国新聞備後本社、中国新聞販売所(取り寄せ)
- エ** エディオン広島本店 082-247-5111 (代表)
- 福** 福屋広島駅前店 082-568-3111
- タ** タワーレコード広島店 ... 082-240-0063

シャトルバス・駐車場のご案内

※消防署移転新築の為、4月から宮浦駐車場の駐車可能台数が 普通車41台、大型車2台 に変更になりました。

※公演詳細ページに **P** マークの記載があるものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場として利用できます。

各公演により駐車可能時間が異なります。また駐車可能台数には限りがありますのでご了承ください。

※公演詳細ページに **🚗** マークの記載があるものは、終演後三原駅までの無料シャトルバスを運行します。どうぞご利用ください。

ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーション ご協賛のお願い

瀬戸内三原築城450年連携事業

イルミネーション開催期間:2016年11月5日(土)~2017年1月8日(日)
*12/7(特別休館日)、12/29~1/3(年末年始休館日)は除く



毎年ポポロの冬を彩るイルミネーション。市民の皆さまのみならず、遠方からも多くの方々にご来場いただき、三原の冬の風物詩とも言われるようになりました。

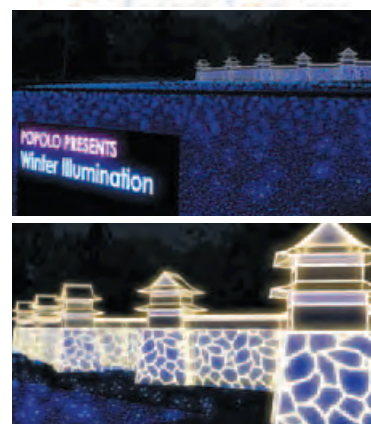
来年の《三原築城450年祭》を迎えるにあたり、今季はさらに趣向を凝らし「浮城」をイメージしたオブジェが登場。イルミネーション期間終了後は、JR三原駅前の芝生広場に設置予定です。

つきましては、老朽化した部分の補修と一層の内容充実のために、皆さまからのご支援を募りたいと存じます。ご協賛いただいた皆さまには、施設内に応分のご芳名スペースを設置します。また、ささやかではございますが、ポポロからのお礼もご用意しています。皆さまのお申し込みをお待ちしております。

- 協賛金額**
- 経済団体、奉仕団体などの場合
一口 10,000円(何口でも)
 - 個人及び法人の場合
一口 5,000円(何口でも)

協賛金受付期間
8月22日(月)~10月25日(火)

お問合せ&お申し込み
三原市芸術文化センターポポロ
Tel.0848-81-0886(担当:尾上、砂田)



*イメージ画像

ピュアな耳で聴くー「新しい音楽の風」

今年もまたポポロでは未来のクラシック音楽を牽引する有望な新人にスポットを当てるシリーズ「新しい音楽の風」を開催します。今年はこの表紙に登場しているヴァイオリニスト小林美樹とピアニスト田村響。二人の情報はインタビューも含めてそちらをお読みいただくとして、すこし別の角度から、ポポロの「新しい音楽の風」を考えていきましょう。

現代のクラシック音楽の世界には新人の登竜門として様々な国際コンクールがあります。特にここでの日本人の活躍は国内でも注目を浴び、ポポロ開館当初のクライバイン国際ピアノコンクールの優勝者辻井伸行の発売初日に売り切れた公演や、ジュネーブ国際コンクールを日本人初で優勝した広島出身ピアニスト萩原麻未の凱旋三原公演など、よく覚えていらっしゃる皆様もいることでしょう。

またこうした国際コンクールは日本でも開催され、昨秋のシヨパン国際コンクールの第一位チョ・ソンジン(韓国)は、五年前日本で開催された浜松国際ピアノコンクールの優勝者です。音楽界では多くの若手は国際コンクールで優勝し活躍したりしてキャリアを積み世界に羽ばたいていきます。

しかし、クラシックのこうした成功譚は決してその歴史の中で初めからあるわけではなく、「コンクール」は二十世紀の中頃に生まれ、まだ百年も経ってはいません。そもそもが個人的な芸技の伝達に伝統で成立していたクラシック音楽にやがて音楽学校が生まれます。そしてその結果としてコンクールが登場してくるのです。その文化的な動機の背景には十九世紀からの急速な産業や科学技術の世界化や近代化があるといわれています。それまでは生まれ故郷周辺で音楽を体験的にキャリア化しつつ、やがてチャンスがめぐり高名な指揮者や演奏家との出会いで世に出るパターンが主流だったのです。

そうした歴史は私たちに何を教えてくれるのでしょうか。

私たちの現代はますますコンクール至上であるといわれます。ピアニストになりたければ著名コンクール(世界三大コンクールのチャイコフスキー国際コンクールやシヨパン国際ピアノコンクール、エリザベト王妃国際コンクール等)の上位入賞を果たさなければならぬ。そこでの成果からCDなどで世界的に知られ話題を呼び世に出ることができるといっわけです。

ほんとうにそこに音楽があるのでしょか。

ところで、こうしたコンクールの採点の基準はどのようなものなのでしょう。それは参加者である多数の方々の相対的評価となり、必然的に統計(数)として算出されることとなります。その採点の手法は、無難な選択をするといわれる減点主義です。もちろん最近ではこうした手法に疑義も生まれ、一位を出さないとかあえて減点主義をとらない審査員も登場しているようです。そう、まるでマシンのように中国の雑技団のように、正確無比に指が動いたとしても、そこに音楽はなく、感動を味方にした演奏にはならないのではないかと、そのことに皆が気が付き始めたのです。有望な新人の発掘がコンクールに偏することは危険です。コンクールを登竜門にした演奏家の登場に、私たちはもっと慎重になるべきなのかもしれません。

そのためには、私たち聴衆こそがむしろピュアであってほしいと思います。先入観のない新鮮な心で、真摯に演奏に向き合い耳を傾け、それを楽しみつつ、深く感動する。そこには、「○○コンクール優勝者」や「上位入賞者」の肩書きは必要ないはずで、ここからが彼らにとってもスタートなのですから。

その目撃者になるべく、「新しい音楽の風」シリーズに足を運んでみてはいかがでしょうか。

館長 作田 忠司



三原市芸術文化センターポポロ

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号
E-mail: info@popolo.hall-info.jp
http://www.mihara-popolo.hall-info.jp

TEL.0848-81-0886
FAX.0848-81-2155

開館時間/9:00~22:00
受付時間/9:00~20:00

- アクセス**
- ・三原駅より徒歩約20分
 - ・三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
 - ・広島空港よりお車で約35分
 - ・山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分